



第3回
～災害支援xSDGsセミナー2022～

参加費
無料

企業とNPOでできること

都道府県域の災害支援ネットワーク構築のためのサロン活動



災害は今や日常です。企業活動の継続だけでなく、立地する地域での災害対応はその後の企業価値にも関わってきます。埼玉県内には災害支援を行う企業・団体やNPOが数多く存在し、平時から関係性を構築できれば、災害発生時、多くの人の役に立つことができるのではないのでしょうか。

1回目は「まずお互いを知る」をテーマとしてNPOの事例報告を、2回目は「自分たちでできること考える」をテーマにして、企業・団体のリレートークを行いました。最後の3回目は、支援対象団体と一緒にできることを考えたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。(今回からの参加でもOK!お気軽にどうぞ)

■開催概要

参加対象：埼玉県内で支援活動を行う・災害支援に関心があるNPO・企業・団体の方

開催日時：2023年3月15日(水曜日)14:00-15:45

開催形式：オンライン (zoom)

申込方法：参加申込フォームにて→<https://bit.ly/SDVN0315>

■プログラム (予定)

- ・サロン活動の概要：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) / ヤフー株式会社
- ・これまでのサロン活動：埼玉県災害ボランティア団体ネットワーク「彩の国会議」
- ・支援対象団体の紹介：チーム東松山 (松本浩一氏)、埼玉県防災士会 (木船賢治氏)
- ・グループワーク：ブレイクアウトルームに分かれて団体と企業の意見交換 (組み替えあり)
- ・まとめ：企業がNPOとできる支援案発表



3/13
×切



埼玉県災害ボランティア団体ネットワーク「彩の国会議」

埼玉県及び埼玉県社会福祉協議会等と連携し、首都圏災害をはじめとした災害危機に際し、埼玉県内の災害支援団体ボランティアの活動を調整するとともに、防災・減災のための技能の向上、団体間の協力体制の確立、研修等の活動に努めることを目的として設立された県域ネットワーク組織です。

【目指すもの1】

- 参加団体の専門性・持続性を重視し、
- ①時間軸による役割の変化、
 - ②重複による無駄を極力省き、先鋭化・連携化して、
 - ③ひとりでも多くの命を救う、
 - ④たくさんの人々の役に立つことを目指します。

【目指すもの2】

- 首都圏災害発生の際には、埼玉県内に於いても受援と支援が発生することを想定し、支援団体同士の
- ①近隣でのマッチング、
 - ②遠方でのマッチングを目指します。

【目指すもの3】

彩の国会議では、顔の見える関係性の構築のために「集まる→知る→そなえる」ことで、埼玉県・埼玉県社会福祉協議会と連携し、三者連携の構築を目指します。

